



# 沖縄地区税関 管内貿易概況(確定) 令和6年分

(増減・伸率は対前年比)

## ●令和6年のポイント

### ●輸出

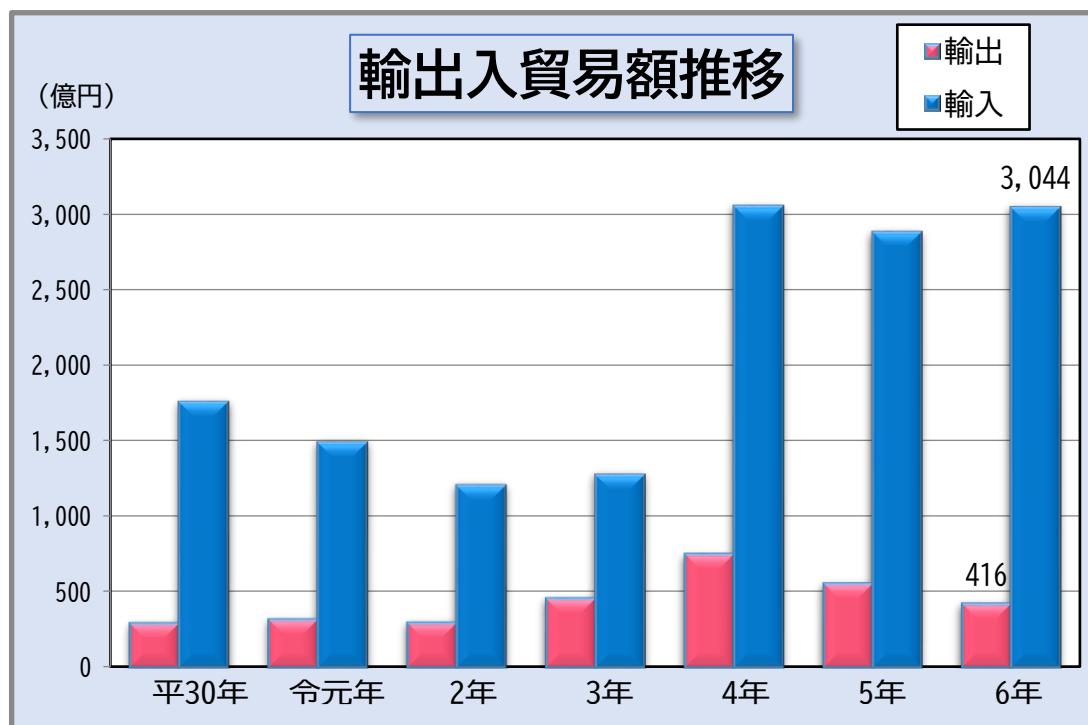
- ・輸出総額は416億14百万円、対前年比24.0%減（2年連続の減少）
- ・主な減少品目は「再輸出品」(▲54.9%)、「石油製品」(▲51.9%)、「鉄鋼」(▲95.0%)  
(主な増加品目は「一般機械」(2.1倍)、「輸送用機器」(3.1倍)、「金属鉱及びくず」(24.4%))
- ・国(地域)別構成比はフィリピン(22.6%)、台湾(17.8%)、オーストラリア(13.2%)、シンガポール(12.2%)、韓国(7.6%)

### ●輸入

- ・輸入総額は3,044億43百万円、対前年比5.7%増（2年ぶりの増加）
- ・主な増加品目は「石油製品」(97.5%)、「一般機械」(93.3%)、「再輸入品」(6.1倍)  
(主な減少品目は「原粗油」(▲24.1%)、「石炭」(▲11.8%)、「木製品及びコルク製品(除家具)」(▲13.5%))
- ・国(地域)別構成比はサウジアラビア(20.7%)、オーストラリア(20.5%)、中国(10.8%)、韓国(10.6%)、アメリカ(7.8%)

### ●差引

- ・差引額は2,628億29百万円の入超（前年は2,333億91百万円の入超）



## 1. 輸出動向

### (1) 主要品目別動向

品名 (金額・伸率)		構成比	主要国 (地域) (金額・伸率)
1 再輸出品 (129億59百万円、▲54.9%)		31.1%	フィリピン (92億42百万円、殆全増) シンガポール (15億57百万円、4.9倍)
2 一般機械 (66億11百万円、2.1倍)		15.9%	シンガポール (24億79百万円、74.5倍) 台湾 (10億8百万円、2.2倍)
3 石油製品 (46億42百万円、▲51.9%)		11.2%	オーストラリア (46億11百万円、12.1%) 台湾 (31百万円、全増)
4 金属鉱及びくず (43億40百万円、24.4%)		10.4%	ベトナム (17億41百万円、104.9倍) 韓国 (13億48百万円、▲38.2%)
5 輸送用機器 (43億33百万円、3.1倍)		10.4%	台湾 (24億96百万円、5.7倍) 韓国 (8億92百万円、2.5倍)

#### 増出品目 (増加額・伸率)

- 1 一般機械 (+34億83百万円、2.1倍)
- 2 輸送用機器 (+29億32百万円、3.1倍)
- 3 金属鉱及びくず (+8億52百万円、24.4%)

#### 主な増加国 (地域)

シンガポール、台湾

#### 減少品目 (減少額・伸率)

- 1 再輸出品 (▲157億75百万円、▲54.9%)
- 2 石油製品 (▲50億16百万円、▲51.9%)
- 3 鉄鋼 (▲13億75百万円、▲95.0%)

#### 主な減少国 (地域)

中国、香港

バングラデシュ

フィリピン、韓国

### (2) 主要国 (地域) 別動向

国 (地域) 名 (金額・伸率)		構成比	主要品目 (金額・伸率)
1 フィリピン (94億17百万円、15.9倍)		22.6%	再輸出品 (92億42百万円、殆全増) 輸送用機器 (1億39百万円、5.7倍)
2 台湾 (74億円、69.6%)		17.8%	輸送用機器 (24億96百万円、5.7倍) パルプ及び古紙 (14億64百万円、25.3%)
3 オーストラリア (55億7百万円、7.3%)		13.2%	石油製品 (46億11百万円、12.1%) 一般機械 (4億60百万円、2.1倍)
4 シンガポール (50億58百万円、5.0倍)		12.2%	一般機械 (24億79百万円、74.5倍) 再輸出品 (15億57百万円、4.9倍)
5 韓国 (31億67百万円、▲16.8%)		7.6%	金属鉱及びくず (13億48百万円、▲38.2%) 輸送用機器 (8億92百万円、2.5倍)

## 2. 輸入動向

### (1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1 原粗油 (701億3百万円、▲24.1%)	23.0%	サウジアラビア (631億4百万円、▲31.6%) オーストラリア (69億99百万円、全増)	
2 石油製品 (441億90百万円、97.5%)	14.5%	韓国 (291億88百万円、5.2倍) 中国 (136億41百万円、▲18.7%)	
3 石炭 (420億53百万円、▲11.8%)	13.8%	オーストラリア (221億5百万円、▲20.4%) インドネシア (120億49百万円、▲29.3%)	
4 天然ガス及び製造ガス (311億86百万円、6.3%)	10.2%	オーストラリア (311億70百万円、6.3%) 韓国 (16百万円、▲37.5%)	
5 肉類及び同調製品 (150億67百万円、20.6%)	4.9%	ブラジル (34億28百万円、36.5%) デンマーク (29億88百万円、31.5%)	

増加品目（増加額・伸率）	主な増加国（地域）
1 石油製品 (+218億16百万円、97.5%)	韓国、ブルネイ
2 一般機械 (+68億21百万円、93.3%)	アメリカ、カナダ
3 再輸入品 (+27億75百万円、6.1倍)	台湾、シンガポール

減少品目（減少額・伸率）	主な減少国（地域）
1 原粗油 (▲223億10百万円、▲24.1%)	サウジアラビア、アラブ首長国連邦
2 石炭 (▲56億16百万円、▲11.8%)	オーストラリア、インドネシア
3 木製品及びコルク製品（除家具） (▲5億2百万円、▲13.5%)	マレーシア、インドネシア

### (2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）		構成比	主要品目（金額・伸率）
1 サウジアラビア (631億23百万円、▲31.6%)	20.7%	原粗油 (631億4百万円、▲31.6%) プラスチック (19百万円、全増)	
2 オーストラリア (623億60百万円、5.8%)	20.5%	天然ガス及び製造ガス (311億70百万円、6.3%) 石炭 (221億5百万円、▲20.4%)	
3 中国 (328億63百万円、▲6.7%)	10.8%	石油製品 (136億41百万円、▲18.7%) 電気機器 (18億56百万円、▲0.1%)	
4 韓国 (322億73百万円、3.9倍)	10.6%	石油製品 (291億88百万円、5.2倍) 鉄鋼 (8億31百万円、0.6%)	
5 アメリカ (238億80百万円、60.4%)	7.8%	一般機械 (60億67百万円、2.8倍) 石炭 (49億51百万円、72.3%)	

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。  
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
  - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
  - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課

沖縄県那覇市おもろまち2丁目1番1号 那覇第2地方合同庁舎3号館7階  
TEL. 098-862-9650

